

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	伊那谷自然資料調査研究保管事業	会計	一般会計	事業No.	829	施策順No.	61-004
		事業種別	政策・その他	予算科目	10-5-6-11-4		
政策	6 地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり			課等名	美術博物館		
施策	61 地域資源の発見		事業期間	開始	1	終了	

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	1 伊那谷を中心とした自然						A十分達成したBどちらかといえば達成したCどちらかといえばできていないDほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		伊那谷(飯田下伊那および上伊那)の面積(平方キロメートル)		3277.47	3277.47	3277.47	3277.47	
	意図	1 自然の中から収集された資料は、調べられ整理し保存される						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	年度内に収集された資料の数	480	858	902	600	1200	1000	A
	整理・登録された資料の総数(登録資料点数)	11927	14246	18765	20700	21763	23700	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	緊急雇用制度を活用し資料整理を行い、計画以上に達成することができた。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<p>1 本事業は飯田市美術博物館において、伊那谷の自然に関する資料および情報の継続的な収集、整理、保管、研究活動を行うものである。</p> <p>2 その中には、地域の自然を研究対象としている研究者への支援と成果を発表する印刷物発行事業を含んでいる。</p> <p>3 コレクションの受入れ整理し、保存する。</p>		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	<p>1 伊那谷の自然史に関する調査・研究、資料整理を実施し、成果を企画展や教育普及活動で利用。</p> <p>2 未整理未登録資料のマウントと登録を推進。</p> <p>3 地域研究者(団体)への研究支援。</p> <p>4 大学・学会など研究機関(信州大学ほか)との連携事業を実施。</p> <p>5 伊那谷自然史論集を発行。</p> <p>6 学会などでの研究成果の発表を継続して実施。</p> <p>7 南アルプス関連調査実施。</p>	<p>1 野外でののべ調査日数</p> <p>2 登録資料数</p> <p>3 外部研究支援件数</p> <p>4 研究機関との連携数</p> <p>5 自然史論集論文数</p> <p>6 学会等研究発表回数</p> <p>7 南アルプスののべ調査日数</p>	<p>1 187日</p> <p>2 3098点</p> <p>3 9件</p> <p>4 14件</p> <p>5 9点</p> <p>6 10回</p> <p>7 87日</p>
23年度実施計画	<p>1 伊那谷の自然史に関する調査・研究、資料整理を実施し、成果を企画展や教育普及活動で利用する</p> <p>2 未整理未登録資料のマウントと登録を推進する</p> <p>3 地域研究者(団体)への研究支援を行う</p> <p>4 大学・学会など研究機関(信州大学ほか)との連携事業を実施する</p> <p>5 伊那谷自然史論集を発行する</p> <p>6 学会などでの研究成果の発表を継続して実施する</p> <p>7 南アルプス関連調査実施</p> <p>8 原道夫鱗翅目コレクション(約25000点、標本箱160箱)の寄贈受け入れ。</p>	<p>1 野外でののべ調査日数</p> <p>2 登録資料数</p> <p>3 研究協力者数</p> <p>4 研究機関との連携数</p> <p>5 自然史論集論文数</p> <p>6 学会等研究発表回数</p> <p>7 南アルプスののべ調査日数</p> <p>8 原道夫コレクションの資料数</p>	<p>1 100日</p> <p>2 2000点</p> <p>3 8件</p> <p>4 10件</p> <p>5 10本</p> <p>6 10回</p> <p>7 20日</p> <p>8 160箱</p>

3 事業コスト

事業費	特定財源内訳、補足事項	(千円)	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	【22特定財源】(そ)諸収入 【23特定財源】(そ)使用料 諸収入
		国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		その他	6		364	
		一般財源	10,899	10,468	10,810	
		計(A)	10,905	10,468	11,174	
		正規職員所要時間				
		臨時職員等所要時間				
		人件費計(B)		0		
		トータルコスト A+B		10,468		

4 事業に対する市民や議会の意見

1 市民からの自然に関する問い合わせの増加。
2 植物分野を強化して、植物の標本など資料を受け入れてほしいという要望が寄せられている。
3 資料の蓄積増加とともに、市民の資料活用の機会が増加しつつある。
4 議会から南アルプスの自然に関するガイドブックを作成してほしいという要望が出されている。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	地域資源が見出される(地域資源を調査研究し、公表する。客観的な事実、資料の持つ意味や価値のあるなしを判断する)	施策の成果指標又はムツ指標	見出された地域資源の数(累計)
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	自己収集および寄贈された資料のうち、整理されて登録された資料が2万点となり、この4年間でほぼ倍増した。それら資料を調査研究することで、教育普及活動や企画展示のテーマとして取り上げ、地域資源の発見に結びつけることができた。企画展:「中央アルプスを歩く」「ハナノキ湿地の自然史」「里山コレクション」「伊那谷の蝶蛾誌」		
	後期に向けた課題	23年度も大口の資料寄贈が予定されており、資料収集は順調におこなわれるが、整理登録作業を着実に進める必要がある。収蔵庫がスペースをどう確保するかは大きな課題である。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	資料整理、登録の推進を効率的に進めた。見出された地域資源を利用して展示、ガイドブック、リーフレット、論文などを通じて公表した。調査研究に基づき、地域に根ざした企画展テーマの設定をおこなった。		
	後期に向けた課題	学芸職員による、質の高い調査研究のいっそうの推進。見出された地域資源をより多くの人に認識、理解していただくための手法の多様化の検討、開拓。		
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	資料のデジタル化の推進。印刷物のデジタル化による発行部数適正化の推進。		
	後期に向けた課題	適切なデジタル化により、コストを抑える。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	自然環境に関する地域資源の発見は公共性が高く、市の関与は適切であったと思われる。		
	後期に向けた課題	今後も同様である。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをしましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	主体:地域の自然:地域資源の材料提供 働きかけ:地域資源として見出し、調査研究により付加価値を与える。		
	後期に向けた課題	今後も同様である。		
全体を通じて	4年間の振り返り	資料整理はこの4年で順調に進んだ。		
	後期に向けた課題	よりいっそう課題を明確にし、資料や情報の収集、発信をおこなっていく必要がある。収蔵庫のスペースなどを考慮しながら、価値の高い資料を選択的に収集保管していく。質の高い研究を継続するため、大学などの研究機関とより綿密に連携する。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	--